

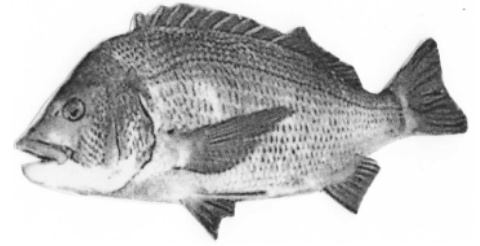
9月度 第559回大会

日時：平成24年9月9日 日曜日 午前6時～午後4時

場所：三重県的矢湾三ヶ所 永田渡船

担当班長：秋山氏

レポート：田邊文雄



第559回大会は三重県的矢湾三ヶ所、永田渡船で行われました。

この大会は全日本チヌ釣連盟主催のサンテレビ杯が開催され、それに参加いたしました。

結果は、長寸の部（個人戦）は逃したものの、団体戦（総匹数）の部では河野会長、山川会長組が見事優勝を飾りました。サンテレビの放映は10月4日（木）「ビッグフィッシング」に放映されます。

尼崎からは松元班長、秋山班長と田邊の3名、22時過ぎに出発、途中サワムラ餌店によりシラサエビを購入、また現地のエサ吉にて不足分のエサ、混ぜ物を購入し永田渡船に2時過ぎ到着、少し仮眠をとる。4時頃には河野会長、山川副会長も到着する。5時頃集合が上がり、大会のルールの説明のあと、筏、カセの乗合抽選があり私は筏、他の4人はカセ。6時頃出船、6時半釣開始。

筏の同乗者は阪神さわやか釣クラブの近藤さん（奥方）、全日本チヌ釣クラブの村田さんです。今日は小潮で丁度6時半満潮、潮止まりの時間帯です。

筏に乗り釣開始まで少し時間あるのでダンゴを練り、仕掛けを準備し、いよいよ釣開始。ダンゴを5～6個投入、小さめのザリガニを餌にして探るが魚の気配は全くありません。

シラサエビを底撒き、アケミ貝をつぶし直接まき、オキアミをダンゴに包み落とし込むも何んの当りもなくエサ取りもいません。9時ぐらいに針にかかったのは片ロイワシ1匹のみです。

9時半を過ぎた頃でしょうか近藤さんの前の筏に近藤さんの主人が25cm前後のチヌを釣ったようにわかに騒がしくなってきました。チヌは海底にはいるようです。諦めずシラサ、オキアミ、アケミ貝等を底撒きし、チヌを寄せるためやや小さめのダンゴを打ち返しました。

しばらくするとボラが寄ってきたようです。ダンゴを落とすと小刻みに当りが伝わってきます。やっとチャンスが来たようです。隣の村田さんが大きく竿を曲げています、ある程度巻き上げると横に走り出す「ボラ」や残念！！。私にもボラの当りはあるが中々チヌは釣れません。釣れない理由はどうも早合わせが原因で、手ごたえはあるのにすっぱ抜けてしまいます。ダンゴが割れたあとの当りを穂先で少し送り込み、利き合わせるように合わせると釣れます。ようやく28cm位が1匹釣れました。少しコツが分かり2時位までに37cm位を頭に4匹です。2時過ぎた位でしょうか本日のヒーロとなった一匹長寸の1～3位の人はこの時間帯に釣ったのです。私の隣の村田さんもボラは何回か掛けるもチヌは釣れてませんでした。しかし、ボラやと言いながら上げてびっくり「チヌ」や44cmでした。他の筏でも年なしや、逆転やとの声も出ていました。3時半納竿の準備にかかります。丁度干潮の時間帯です。

参加者

河野会長、山川副会長、松元班長、秋山班長、田邊 以上5名

成績

匹数優勝：山川会長 チヌ33.3cm他9匹（計10匹）寸足らず20匹

匹数準優勝：該当者なし

長寸優勝：田邊 チヌ37.8cm他2匹（計3匹）寸足らず1匹

長寸準優勝：河野会長37.6cm（計1匹）

その他：秋山班長 寸足らず24cm、20cm2匹

天候

曇り時々雨のち晴れ、風少し強し